

## 第2回江南市行政事業検討委員会議事録

日 時 平成 28 年 6 月 6 日（月）午後 2 時 00 分～午後 4 時 00 分  
場 所 市役所 3 階 第 3 委員会室  
出席者 横山幸司、武長脩行、加藤浩明、村瀬真奈美、堀部直美、長谷川清  
傍聴者数 1 名  
資 料 資料 1-1 行政事業レビュー対象事業一覧表  
資料 1-2 事業概要シート  
資料 2 行政事業レビュー対象事業（3 次選定）の決定方法（案）について  
資料 3 仮選定シートの記入について

・開会にあたり、委員長よりあいさつ。

### 議題（1）行政事業レビュー対象事業（2 次選定）の決定について

- ・ 資料 1-1、1-2 に基づき、行政事業レビュー対象事業（2 次選定）の決定について、事務局より説明があった。
- ・ 質疑応答は以下のとおり。

委 員 長 対象事業の概要説明の中で、市の方針や意見として、どういったことを検討、見直しをしたいのかがはっきりしない事業がある。市民に分かりやすくするためにも、何を問うのかを明確にする必要がある。

事 務 局 今回の資料は、市として要改善や廃止などと表現することが結論を誘導してしまうのではないかと考え、あえてその部分を表現せずに資料を作成した。

委 員 長 資料の内容として、結論まで述べる必要はないと思うが、何を問いたいのかを明確に表現するべき。

委 員 補助金については、補助金検討委員会でその内容を審議する必要がある、レビューの結果をそのまま反映させることは難しいと思う。

また、対象事業に補助金、イベント、施設関係などと分かれているが、順番にやっていきたいということか。

事 務 局 補助金については、見直しの際に行政側だけで判断しづらい部分もあるので、行政事業レビューでの意見を見直しの参考としたいと考えている。

その他の事業についても、いただいた意見は、今後の事業の見直しの際に参考とさせていただきたい。

委 員 2 次選定事業は、対象事業の一覧に「◎」、「○」の付いている事業より選べば良いのか。

事 務 局 対象事業数が多いことから、市の三役と部長により組織される幹部会議により、

その中でも思いの強い事業について「◎」、「○」を付けたものである。対象事業を選ぶ際の参考程度に考えていただき、その中から選ぶということではない。

委員長 委員の皆さんには、「◎」、「○」に捉われず意見を出していただきたい。

委員 得意な分野と不得意な分野があるので、「◎」、「○」の付いている思いの強い事業を対象に議論すれば良いと思う。

委員 事業概要シートが作成されている事業は、詳しい説明がされているので、この中から選ぶことになると思う。

事務局 全ての事業の概要については、一覧表の中で分かりやすいものを作成したいと考えていたが、不十分な点があったことは反省している。

各課の選定理由に重点を置いていただくと方向性がある程度みえると思う。

委員 全ての事業から委員のみで選定するのは難しいので、市の中である程度考えられているのであれば、その中から選べばいいのではないか。

委員 「江南市平和記念戦没者追悼式事業」について、遺族の方の意見はどうか。

委員 遺族側との調整を行ってからでない対象事業とするのは難しいのではないか。

事務局 行政事業レビューをきっかけとして、今後のあり方について見直すことができないかと考えている。

委員 「敬老事業」について、高齢化の進展と共に対象者は増えていくと思われる。市の考えとしては、対象者が増えるから拡大していききたいのか、予算的に考えて縮小しながらも継続していききたいのかどうしたいのか。

また「保険推進事業」について、記念品の見直しということだが、こういった意図で候補としているのか。

事務局 「敬老事業」については、これまでも工夫を凝らし実施してきたが、実施内容や手法については様々な方法があると思われる。

また、「保険推進事業」の記念品については、担当課としては継続したいとの思いがあるが、近隣市町村では記念品が廃止されている状況にあり、こうした現状を踏まえ、委員の方の意見を伺いたいと考えている。

委員長 現在は、事業の選定段階であるので、最終的な形になる時は、表記の仕方を精査し、表現を整えるという理解でよろしいか。

事務局 概要シートも含めて、次回以降には更に内容を調整する予定。

委員 「保険推進事業」について、記念品ではなく別の方法にすることは出来ないのか。

事務局 そのような意見を行政事業レビューの中で、いただきたいと考えている。

委員 「雨水抑制事業」については、予算が限られているため、補助率の上限を引き下げて、よりたくさん施設を設置していききたいということか。

事務局 江南市は、雨水がたまりやすい土地が多い。インフラの整備は、川下から順番に整備しなくてはならず長い年月がかかるため、各家庭などに雨水貯留タンク等を設置して雨水対策を進めている。高い補助率で実施しているにも関わらず、ここ1、2年で施設の設置数が頭打ちの状態となっている。担当課としては、少しでも雨水対策を進めていききたいと考えているが、一方で補助率に見合った効果があるかどうか

かについて課題となっている。

委員 長 この事業については、補助率を問題としているのか、雨水対策そのものを問題としているのか分からない部分があるため、補足をつけるなど、もう少し事業の中身を掘り下げた内容にする必要がある。

委員 「集会所建築費補助事業」予算額が大きいので、重要な事業であると考えます。  
また「国際交流推進事業」と「中学生海外研修派遣事業」については、一緒に議論してもいいのではないかと。

委員 「市勢要覧作成事業」について、市制施行の節目の年に作成すると、5年、10年毎となり、中身の情報が古くなってしまいます。毎年インターネットに情報を掲載する方が良いものになるのではないかと。

事務局 現在、市勢要覧は、市制施行 60 周年などの節目に市政の歩みを形に残る紙媒体により記録しておくために作成しています。インターネットの普及など媒体の変化もあり、新たな媒体を取り入れることも必要であると考えています。

委員 長 市勢要覧は、公文書であり、紙媒体で保存しておくことは重要である。  
しかし、市民向けに公表する情報として考えた時に紙媒体である必要があるのか議論することができると思われる。

---

## 議題（２）江南市行政事業レビュー対象事業（３次選定）の決定方法について

---

・資料２、資料３に基づき、江南市行政事業レビュー対象事業（３次選定）の決定方法について事務局より説明があった。

・質疑応答は以下のとおり。

委員 対象事業の中から順位をつけて決めるのであれば、行政事業レビュー仮選定シートに今回説明のあった事業以外を記入する欄を設けて欲しい。

委員 行政事業レビュー仮選定シートにコメント欄を追加して欲しい。

---

## ２ その他

---

事務局より、今後のスケジュールについて説明があった。

・次回の委員会は 7 月 11 日（月）に第 3 委員会室で開催する予定。